

4月27日（水）本年度第40回（通算 第2821回）

「家庭集会報告会」夜間例会

担当/ロータリー研修委員会

18時30分～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

◆メーキャップ

メーキャップ：30名

4月21日 中嶋 嘉昭君（釧路RC）

4月23日 足立 功一君・富樫 孝之君・平井 昌弘君

（2016-17年度 会長エレクト研修セミナー：北見）

4月23日 富樫 孝之君・平井 昌弘君・平澤 利秀君（会員増強、拡大セミナー：北見）

4月24日 足立 功一君・石井 東洋彦君・伊賀 敬司君・大友 淳君・小野寺 英夫君

川村 真一君・小林 裕幸君・坂入 信行君・迫田 武君・佐渡 正幸君・鈴木 圭介君

泰地 浩幸君・高橋 貢君・高橋 哲也君・田野 竜之介君・丹羽 芳広君・富樫 孝之君

中島谷 友一朗君・萩原 昭博君・平井 昌弘君・平澤 利秀君・本間 明美さん

森山 義文君（地区協議会：北見）

◆出席報告【会員総数 74名 免除 6名 出席計算に用いた会員数 74名】

本日の出席率 出席者 43名 メーキャップ 30名 出席率 100%

前々回の修正出席率 出席者 40名 メーキャップ 28名 出席率 91.9%

◆ニコニコ献金（今年度累計 550,000円）

- ・本日の例会報告者の皆様、よろしくお願ひします ～佐渡 正幸君
- ・本日の例会よろしくお願ひします ～中島谷 友一朗君
- ・報告者の皆さん、中嶋委員長よろしくお願ひします ～石井 東洋彦君
- ・PETS・地区協議会お疲れ様でした。大変お世話になりました ～大友 淳君
- ・本日司会です。先週、結婚記念日の花束ありがとうございます ～工藤 健司君
- ・活動報告書ご提出させていただきます ～坂入 信行君
- ・先日の PETS・地区協議会ありがとうございました ～富樫 孝之君、平井 昌弘君
- ・本日担当例会です。よろしくお願ひ致します ～中嶋 嘉昭君
- ・本日祖母が90歳を迎えました ～松田 有律香さん

◆会長挨拶

《佐渡会長》



皆さん今晚は、本日も例会にお越し頂きまして誠にありがとうございます。

まずは先週北見の地で開催されました PETS 地区協議会でございますが、富樫エレクト、平井次年度幹事並びにご出席されました役員・理事そして委員長の皆様、大変お疲れ様でございました。いよいよ次年度が動き出したのだと感じております。そして今日は前年度幹事の坂入幹事からも活動報告書の提出と言う事で、今日は3年分の幹事が報告すると言

う事でこの北クラブの歴史が感じられる日だと思いました。PETS 地区協におきましては、色々勉強させて頂いた部分もあった訳でございますが、その中で一つ地区事務所の件が駒形ガバナークラブからお話がございました。私も余り情報が伝わってなくて、その経緯・内容について十分に理解していない部分もございます。しかしながらこの部分については我々のクラブも当然ですが地区全体としての今後の活動と言う部分に非常に重要な意義のある事でもございますので、この事につきましては本年度の第7分区の会長・幹事の皆様と意見交換をする場を持ちながら、皆様に正確に伝えて行きたいと思っております。おそらく、結論を言うと非常に素晴らしい事なのかも知れませんが、その費用の捻出、経費がどうなるのかと言う部分については皆さんの会費の部分にも跳ね返って来る問題に繋がりがねないので、その部分について私の年度の責任としてしっかりとした協議をさせていただきます。今日で4月の例会が終わります。来週はゴールデン・ウィークと言う事で、皆様も休みの取り方によっては長い期間休まれる方も居ると思います。今年阿寒のインターチェンジが出来ましたので、それを利用して地方に行かれる方も居ると思いますが、何卒車には十分気を付けて楽しいゴールデン・ウィークを送って頂ければと思います。6月4日についてのお話を少しさせていただきますが、青少年月間は5月なので、1週ズレて青少年フォーラムを当クラブ主催で開催をさせていただきます。我々は釧路北ロータリークラブを提唱し、そしてこれからのロータリー活動の中においては、少年奉仕・育成と言う部分は非常に重要な活動になって来ると鑑みたくて少しでも青少年に夢と希望を与えられる、そしてその勇気と情熱を持って一歩踏み出せると言う様な青少年に少しでも何か気付きを得て頂きたいと言う趣旨を基に開催させていただきます。講師については釧路出身の写真家でございます、長倉洋海さんをお呼びした中で、長倉さんは足立パストガバナークラブの同期生と言う事で非常に親しみもある方でございます。釧路出身の方が世界で素晴らしい活躍をし、今は釧路に還元し地域の高校生のために塾を開催して、その想いを釧路の子供たちに伝えていると言う素晴らしい活動をされている方でございますので、その今までの活動そして経験そしてこれからの想いと言う物を広く青少年に、また地域の皆様に伝えると言うフォーラムにさせていただきますと思います。何分動員と言う部分につきましては皆様にご協力を頂く場面が有ろうかと思いますが、是非ともよろしく願いいたします。今日は家庭集会報告と言う事で本年度アカデミー部門の石井理事、そしてロータリー研修委員長の中嶋委員長おかれましては、大変お世話になります。私も家庭集会の報告書を拝見させて頂いた中で、本当にこの北クラブと言うのは、自分たちの活動に対して真摯に取り組んで、そして素晴らしい意見が沢山出ていると思います。その素晴らしい活動と共に少し肩の力を抜いた中での親睦活動と言う部分につきましても、PETS 地区協で楽しく過ごさせて頂きました。ON と OFF がはっきりと区別し、それぞれがロータリアンとしてロータリーはこう有るべきだと言う部分をしっかりと理解した中で活動をしていると感じました。今日は若い会員の3名の方に報告を頂きたいと思っております。是非ともその中であつた話を忌憚なくお話しして頂ければ、次年度富樫エレクトにも、そしてこれからの北クラブの発展に繋がると思いますので、どうぞお願い申し上げます。会長の挨拶といたします。

◆幹事報告

《中島谷幹事》



パーソナルボックスへ2点

1. ロータリーの友5月号
2. 2014-15年度活動報告書

回覧として7点

1. 釧路北RACから5月例会のご案内。
2. 釧路北RAC「第6回チャリティーフリーマーケット」のご案内。
3. ガバナー事務所より「熊本地震被災者義援金への協力」のお願い。義援金箱を回しますのでお気持ちをお願いします。
4. 2015-16年度ロータリアンマスターズゴルフ大会の参加申込書。
日時：5月21日（土）7：30～ 場所：釧路CC東コース
5. 例会プログラム変更の案内。
6. 集団メーキャップの案内。
7. 白幡ガバナー補佐より「ロータリアンマスターズゴルフ大会」における支援活動についてのお願い。（各クラブ1万円を釧路北RACへ拠出する旨のお願い。
当クラブは4月19日の理事会で承認済）

報告として（口頭）3点

- ・RI2500地区第7分区飲酒運転撲滅及び交通事故防止キャンペーン第9回パークゴルフ大会（ホスト：白糖RC）の案内をFAXしております。参加される会員は5月2日までに返信をお願いします。
- ・昨日、集団メーキャップのご案内をしております。
釧路西RC：5月16日（月）12：30～ ANAクラウンプラザホテル
釧路RC：5月19日（木）12：30～ センチュリーキャッスルホテル
釧路北RAC：5月24日（火）19：00～ 交流プラザさいわい
5月9日（月）が出欠返信期日ですのでよろしくお願い致します。
- ・足立PDGよりRI規定審議会報告書がデータとして受け取っております。会長エレクト・次年度幹事へはデータにてお渡ししています（次年度理事者へ配信）。各テーブルに毎例会配布しておきます。また、データで欲しいという会員は幹事まで申し付け下さい。

「家庭集会報告会」夜間例会

ロータリー研修委員会 中嶋委員長



皆さんこんばんは、本日の例会は石井理事統括のアカデミー部門を形成するロータリー研修委員会の担当で「家庭集会報告会」という事で進めさせていただきます。今年度の家庭集会は上期、下期1回ずつ共に8班編成で開催いたしました。家庭集会の話題といたしまして、上期のテーマは、会員増強について、出席率向上についての2点で行ないました。下期のテーマは、会員拡大・維持及び出席率向上について、これについては上期のテーマとラップ

する所もあります。もう一点は青少年奉仕の実践という事で、ローターアクト支援の話で議論していただきました。これらのテーマは本年度の重点目標にも合致しており、多くの方にそれぞれの意見を述べて頂けたと思っております。班編成については、佐渡会長、中島谷幹事、萩原直前会長、坂入直前幹事のアイデアとお知恵をお借りして班を決めました。第1回目は、若手、中堅、ベテラン会員が入組んでの編成とさせて頂きました。第2回目はロータリー暦の若い会員のグループ、中堅、ベテラン会員もそれぞれのグループとして、8班編成で行ないました。

家庭集会は自由活発な意見交換或いは情報交換を行い議論がなされて、より一層、会員同士の交流は深まったと思う部分と、硬い雰囲気であったために自由な表現の発表が出来なかった部分もあろうかと思いますが、最初に話した充実した方に重きを置いております。

それでは、今回開催した第2回家庭集会の報告をその状況を若手グループの3つの班から報告をお願いしたいと思います。順番は、集会の開催順に報告をお願いしたいと思います。

家庭集会報告

第2班報告

発表者 平澤 利秀会員



招集者 本間弘人
報告者 福田雅嘉
参加者 平澤利秀・廻田武・伊勢佳訓・長内信辰・香川勤吾
欠席 工藤健司・瀧山周治

テーマ1 青少年奉仕の実践について(ローターアクトの支援を含む)

- ローターアクトクラブの会員増強に協力する。
- 坂本新世代基金に貢献する。
- ローターアクトクラブの例会に積極的に参加する。

テーマ2 本年度の重点目標「会員拡大・維持及び出席率向上」の達成に向けての施策について

- 会員同士の気配りが大切だと思う。
- 会員それぞれがロータリーに対する考え方が違うと思うが魅力ある例会づくりを心掛ける。
- 会員拡大として株式会社プロの佐々木隆哉氏を推薦したい。
- ロータリーに関する話を詳しく知ることによって会員維持や出席率の向上に結び付くのではないか。
- 会員拡大とあるが適正会員数（目指す会員数）は何名なのか考える必要があるのではないか。

第3班

発表者 大澤 恵介会員



招集者 大澤恵介

報告者 仁木久司

参加者 中島谷友一朗・鈴木圭介・篠原恒也・演屋宏隆・安田正二

欠席者 山本大介・松田有律香

テーマ1 青少年奉仕の実践について（アクトの支援含む）

- ①釧路北ローターアクトクラブの例会に積極的に参加する。
- ②青少年及びローターアクトメンバーの会員拡大。
- ③金銭面で援助してはどうか。
- ④入会の浅いメンバーが積極的に参加してはどうか。

テーマ2. 本年度の重点目標「会員拡大・維持及び出席率向上」の達成に向けての施策について

- ①30代～50代人をターゲットに拡大してはどうか。
- ②入会年度の浅いメンバーに拡大リストを提出してもらう。
- ③メーキャップに積極的に行く。
- ④新入会員の事業としてメーキャップに行く。
- ⑤若いメンバーが今以上に頑張る。

第1班

発表者 多田 洋平会員



招集者 多田洋平

報告者 川村真一

参加者 平井昌弘・山岸弘典・高橋哲也・野口英寿

欠席者 田野竜之介・新免豊司・水野光輝・東海林均

テーマ1. 青少年奉仕の実践について（アクトの支援含む）

- ①アクトの例会等の活動が地域の青少年に対する奉仕活動へとつながっている。そのアクト支援こそが青少年奉仕につながると思う。そのアクト自体メンバー数が増えクラブ運営に苦勞しているようで、食事もなくし頑張っている。食事が無いのも影響してか最近では出席率も低下しているようです。先日のIMで白幡ガバナー補佐も仰っていたようにアクトへの支援が急務であると考えます。
- ②僕ら世代が率先してアクトの例会に顔を出し、コミュニケーションを高め合い会員増強についても協力支援をする。全クラブが支援する雰囲気が必要である。そして次年度も継続することが必要である。

テーマ2. 本年度の重点目標「会員拡大・維持及び出席率向上」の達成に向けての施策について

- ①事業継承のようにロータリー会員も親子継承が必要ではないか

- ②今回の家庭集会のように同世代での集まりの場に勧誘対象者をゲストとして呼びたい。
- ③同好会を増やし、ゲストとの友情を深め、会員拡大を図る。
- ④日頃から会員自ら、ロータリーの良さを語る。
- ⑤アクトへの加入促進が後々の当クラブへの加入とつながる。
- ⑥若いメンバーは夜例会のほうが出席しやすい。
- ⑦上記意見のように、日頃のロータリアンとしての交流拡大や資質向上が会員拡大・維持につながると思います。

第5班

発表者 石井 東洋彦会員



招集者 萩原昭博

報告者 石井東洋彦

参加者 田村憲一郎 中嶋嘉昭 小山義雄 佐賀護

欠席者 浦田静二 小野寺英夫 丹葉一恵

テーマ1. 青少年奉仕の実践について（アクトの支援含む）

- ①先日のIMにおける北RAC小甲黨会長の堂々とした立ち居振る舞いには、その成長ぶりに誇りさえ感じた。白幡AGの配慮に感謝し、他のクラブからの支援に親クラブとしての心配りを忘れないとともに、北RACのがんばりに対しての細やかな指導・協力が若者たちを育てていくことを念頭において交流を続けていきたい。
- ②理事会において示された5月の「青少年フォーラム」の計画には出席メンバー全員から、「中高生にぜひその機会を！」との賛同の意見が出された。難しい折衝があることと思うが、ぜひ実現を！

テーマ2. 本年度の重点目標「会員拡大・維持及び出席率向上」の達成に向けての施策について

- ① 残念ながら具体的な入会者の提示にはいたらなかった。
- ② 馴染みの深いメンバーに加えて再入会の会員（佐賀さん）がいたが、前の会員時代を知っている人ばかりとあって、非常に良い雰囲気の話しがはずんだ。萩原召集者の強い誘いがあったことと思うが、佐賀会員から「『やる気』まではいかないが『出る気』は十分に湧いてきている」との言葉があり、出席率向上・退会防止には家庭集会の持ち方が大きな力になること、入会を誘った推薦者・カウンセラーの強い関わりが求められることを再認識した。